

愛国浄水場更新事業
入札説明書等に関する質問に対する回答書

平成26年9月17日

釧路市上下水道部

資料1 入札説明書等に関する質問に対する回答の公表について

(平成26年9月17日公表)

本回答書は、平成26年8月29日（金）から平成26年9月8日（月）までに受け付けた「愛国浄水場更新事業入札説明書等に関する質問」に対する回答を記載したものです。

質問の受付期間及び受付数は、以下のとおりです。

回答は、現時点での考え方を示したものであり、今後の検討により変更する可能性があります。詳細は、入札説明書等でご確認下さい。

受付期間：平成26年8月29日（金）から平成26年9月8日（月）午後5時まで

質問受付数：次表参照

表－1 項目別の質問数

項 目	質問数 (件)
入札説明書	12
添付書類（1） 業務要求水準書	14
添付書類（2） 基本協定書（案）	1
添付書類（3） 基本契約書（案）	0
添付書類（4） 建設工事請負契約書（案）	6
添付書類（5） 維持監理業務委託契約書（案）	6
添付書類（6） 落札者決定基準	1
添付書類（7） 提出書類作成要領及び様式集	1
合 計	41

注) 入札説明書等の変更は、第2回の質問の回答にあわせて別途公表します。

No.	資料名	頁	質問項目 (タイトル)	対応箇所				質問	回答
1	入札説明書	6	建設JV	第3章	1	(3)	ア	<p>本事業においては、プラント機械企業とプラント電気企業が存在するため、JVの組成については、以下の通り、複数の選択肢があると考えられますが、本事業における建設JVの組成については事業者の判断によるかと理解してよろしいでしょうか。</p> <p>①機電JV プラント機械企業とプラント電気企業を含めた一つの建設JVを組成する(以下機電JVという)。貴市と機電JVが建設工事請負契約を締結する。</p> <p>②機械JVと電気JV プラント機械企業で一つの建設JVを組成し(以下、機械JVという)、またプラント電気企業で一つのJVを組成する(以下、電気JVという)。機械JVと電気JVは連名で貴市と建設工事請負契約を締結する。</p>	<p>本事業における建設JVの組成については、プラント機械企業とプラント電気企業を含めた一つの建設JVを組成し、本市と機電JVが建設工事請負契約を締結することとご理解願う。</p>
2	入札説明書	6	建設JV	第3章	1	(3)	ア	(イ) <p>JV代表について。 応募企業の代表者はプラント企業から1社を定める。応募グループの代表企業が建設JVの代表となると記載があります。 ①建設JVの代表は建設工事全体の中で出資割合が最大であるという理解で宜しいでしょうか。 ②機電JVを組成する場合は、JVの最大出資者がプラント企業で且つ建設JVの代表となるという理解で宜しいでしょうか。 ③機械JVと電気JVを組成する場合は、機械JVの代表企業が全体の中で最大出資者で且つ建設JVの代表企業となるという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>①②共に、ご理解のとおりです。 ③は上記No.1の通り。</p>
3	入札説明書	7	設計企業の 資格要件	第3章	2	(2)	ア	(エ) <p>(エ)には2つの要件(業務実績と設計の履行実績)が記載されていますが、これはどちらか一方では無く、両方の実績を有すること、という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
4	入札説明書	8	管理技術者	第3章	2	(2)	ア	(オ) <p>管理技術者の資格要件実績は ①水道事業におけるPFI/DBO設計(またはアドバイザー)実績 ②1万m3以上浄水場設計 ③1千m3以上膜ろ過設計実績</p> <p>①or②or③なのか、 ①・②or③なのか、 ①・②・③なのかどうか</p>	<p>設計企業としての要件は①、②、③の全て満足するものとして、管理技術者の資格要件実績は、②、③の実施設計履行実績を有することとします。</p>
5	入札説明書	8	管理技術者	第3章	2	(2)	ア	(オ) <p>設計企業の要件に「当該設計に対応する管理技術者を適正に配置できること」とありますが、p.5第3章1(1)サに「土木建築工事における基本設計は、必要に応じて設計企業に請け負わせることが出来ないもの出来るものとするが、設計管理業務は代表企業が行うものとする。」とあります。このため、管理技術者については代表企業または設計企業から配置することができるという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
6	入札説明書	15	入札の執行	第4章	2 2-4	(1)		<p>平成27年1月20日(火)に入札を執行するとありますが、ここでは開札を行うという理解でよろしいでしょうか。 また本入札執行において事業者の立会いは予定されているでしょうか。</p>	<p>入札執行時に開札を行います。入札及び開札は、応募グループの代表企業の代表者又はその代理人が出席して行うものとします。</p>
7	入札説明書	16	最低制限価格	第4章	3			<p>「低入札価格調査価格を設定し、…」とありますが、別途、最低制限価格を設定されていますか。</p>	<p>最低制限価格については設定しません。</p>
8	入札説明書	19	債務負担行為	第4章	9	(14)		<p>債務負担行為設定額について以下に質問します。 ①本債務負担行為設定額を上回る入札は失格となるという理解でよろしいでしょうか。 ②本債務負担行為設定額は税抜という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>①についてはご理解のとおりです。さらに別途設定する予定価格を超える場合にも失格となります。 ②については、税込み金額とご理解下さい。</p>

No.	資料名	頁	質問項目 (タイトル)	対応箇所					質問	回答	
9	入札説明書	21	特別目的会社 の設立	第5章	2	(2)			特別目的会社(SPC)と記載がありますが、事業者社(SPC)が正しいという理解でよろしいでしょうか。この定義は全ての関連資料全般において同様の理解ということで宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。	
10	入札説明書	21	SPCの出資金	第5章	2	(2)		ア	SPCの出資金に関わる条件はなく、事業者の判断により、経営に必要かつ適切な規模の金額を設定してよいという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。	
11	入札説明書	21	SPCの出資金	第5章	2	(2)		ア	「維持管理開始前までに」とありますが、維持管理開始の何か月前までにという条件はありますか。	特に制限はありませんが、各契約及び事業運営(試運転や運転指導及び各マニュアル作成等に支障が無いように準備下さい)に支障の無いように準備下さい。	
12	入札説明書	24	運営・維持管理 モニタリング	第6章	1	(4)		ア	「運転管理マニュアル等のとおり・・・」とありますが、運転マニュアルではなく、業務計画書の誤記と思われます。ご確認ください。	運転マニュアルに基づく業務計画書とご理解下さい。 なお、運転管理マニュアルや業務計画書の作成に当たっては、SPC側による発注者特記仕様書の作成も必要となります。	
13	業務要求水準書 (第1回変更版)	2	撤去施設	第1章	1	(5)	表1-1		撤去施設に含まれる配管ですが、別紙3の新浄水場建設予定地内に限るものとの理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。	
14	業務要求水準書 (第1回変更版)	2	撤去施設	第1章	1	(5)	表1-1		別紙3の新浄水場建設予定地内にある架空電線は全て撤去でよろしいでしょうか。 架空電線撤去に伴い、本工事期間中に仮設が必要になることはない、との理解でよろしいでしょうか。	既存配水池、新浄水場建設に支障となる架空電線は全て撤去または切り回しとなります。 既存施設の使用に必要な架空電線類は切り回しを当市の負担にて実施します。	
15	業務要求水準書 (第1回変更版)	3	設備台帳	第1章	1	(5)	表1-1		台帳及び整備台帳の作成にあたり、汎用ソフトのご指定があります。現在既設でお使いのソフトをご教示願います。またご指定の汎用ソフトについてご教示願います。	汎用ソフトは、Microsoft Excelとする。	
16	業務要求水準書 (第1回変更版)	8	物理洗浄、 薬品添加逆流洗浄	第1章	4	(1)			物理洗浄および薬品添加逆流洗浄に使用する薬品について、「低濃度」、「高濃度」と使い分けがされています。濃度の使い分け方についてご教示願います。	低濃度は浄水処理・排水処理に支障がない濃度、これ以上を高濃度とすることを基本とし、事業者による提案とします。	
17	業務要求水準書 (第1回変更版)	9	遊離残留塩素	第1章	4	(3)	③	ア	遊離残留塩素については、浄水池流出側にて0.3~0.5mg/Lとし、任意に制御できること、と記載があります。 これは、0.3~0.5mg/Lの範囲で任意に制御ができること、との理解でよろしいですか。	ご理解の通りです。	
18	業務要求水準書 (第1回変更版)	9	遊離残留塩素	第1章	4	(3)	③	ア	遊離残留塩素については、浄水池流出側にて0.3~0.5mg/Lとし、任意に制御できること、と記載があります。 0.3~0.5mg/Lの範囲で任意設定の場合、後塩素のコストに影響がでるため、平均値0.40mg/Lなどとコスト算出条件を設定していただくことはできませんでしょうか。	設備的には、記載の通り、浄水池流出側にて0.3~0.5mg/Lで任意に制御できること。 なお、薬品コストは、浄水池流出側で平均0.40mg/Lで算出願う。	
19	業務要求水準書 (第1回変更版)	12	藻類対策	第2章	1	(3)			藻類対策の実績として、既設導水ポンプ場にて年間150日程度塩素注入を行っている、と記載があります。 どのような運用(次亜注入率、目標値など)をされているのかご教示願います。	藻類発生時に既設導水ポンプ場にて次亜塩素を0.7mg/L注入しています。	
20	業務要求水準書 (第1回変更版)	26	流量計	第2章	2	2-2	(11)	⑩	ア	流量計測機器として電磁流量計を指定されています。 電磁流量計の代わりに超音波流量計を用いて計画することは可能でしょうか。 特に大口径配管においてはバイパス不要によるメリットがあります。	電磁流量計で計画してください。 →超音波方式は不可とする。
21	業務要求水準書 (第1回変更版)	29	付帯設備設計	第2章	2	2-2	(14)	③	7	見学者対応設備について以下で宜しいでしょうか。 説明ビデオ:日本語対応のみ 浄水場カットモデル:大きさのレベル(イメージ) パンフレット:部数	ビデオ:日本語のみでOK 浄水場カットモデル:1m×1m程度 パンフレット:大人用×300部、小学生用×3000部 (建設工事請負契約書別紙7の16を確認下さい)

No.	資料名	頁	質問項目 (タイトル)	対応箇所					質問	回答
22	業務要求水準書 (第1回変更版)	36	管理用建築物仕様	第3章	2	(3)	①		管理棟の各室の配置条件について、記載の条件を全て満足する事が難しい場合は敷地面積及び高さ制限を優先し、各室の配置は事業者提案とし市との協議でもよろしいでしょうか。	管理用建築物は、敷地面積及び高さ制限の中で、記載の条件を全て満足することを原則とします。但し、管理棟、水処理棟等各棟屋にて満足するなどの配置については、事業者提案とします。
23	業務要求水準書 (第1回変更版)	44	保守点検業務範囲	第4章		(4)	①	ア 表4-1	除マンガン設備、浄水池の機械設備が対象外となっておりますが、電気計装設備も対象外でよろしいでしょうか。	電気計装設備は対象となります。
24	業務要求水準書 (第1回変更版)	47	修繕計画	第4章		(7)	②		事業者が行う計画策定業務の中にある修繕計画に本体交換計画含むと記載があります。 P. 44 第4章(4)②修繕業務の記載事項には本体更新は含まれていないため、あくまでも本体交換の計画立案だけで、本体交換は事業範囲外と理解します。	ご理解の通り
25	業務要求水準書 (第1回変更版)	別紙-20	リスク分担				①		見学者事故リスクのうち、記載事項とは別に、地震、風水害により起こった怪我は市側リスクと考えます。	ご理解の通り
26	業務要求水準書 (第1回変更版)	別紙-20	リスク分担				②		発注者責任リスクについて、No.30 工事請負契約の締結に関するもの、No.31 工事請負契約の内容に関するもの、No.32 工事請負契約の内容変更に関するもの、いずれも主負担が事業者側となっておりますが、市側の記載間違いと考えます。	ご理解の通り、記載間違い、市側リスク。
27	基本協定書	6	契約者						乙側の契約者は代表取締役社長や代表取締役との記載がありますが、各構成員の契約者は、貴市の入札参加資格者名簿にある代表者(例えば、北海道営業所長)でよろしいですか。 なお、基本協定書以外の契約書類についても同様に確認させてください。	ご理解のとおりです。 基本協定書以外の契約書等についても同様とします。
28	建設工事請負契約書(案)	2	契約書類	第1章	3条	2項			実際に添付されている別紙と本項に記載の内容に漏れ(別紙7~別紙11)があるようです。ご確認ください。	ご指摘のとおり別紙7から11を追記し訂正します。
29	建設工事請負契約書(案)	5	乙の義務	第2章	9条	2甲			「工事用地等の現地見分によって・・・」とありますが、ここでいう「工事用地等の現地見分とは具体的にいつの時点で実施するものでしょうか。ご教示ください。	現地見学会の時点のものをいいます。
30	建設工事請負契約書(案)	43	保険	別紙4					乙等が付する保険について、「●●億円」などの記載がありますが、これらは事業者提案という理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
31	建設工事請負契約書(案)	45	不可抗力	別紙6					(不可抗力の定義)が示されていますが、第2条に定める不可抗力の定義と齟齬があるようですが、別紙6に定める定義が正しいという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
32	建設工事請負契約書(案)	48	工事完成図書	別紙7	12				「12 運転管理マニュアル」とありますが、維持管理業務にある運転管理マニュアルの作成業務において作成する運転管理マニュアルと同様の書類という理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
33	建設工事請負契約書(案)	48	工事完成図書	別紙7	13				「13 設備台帳(関連ソフトとも)」とありますが、設備台帳システム自体をクラウドのアプリケーションとして提供することは可能でしょうか。	設備台帳システム自体は、当市が別途用意しますので、事業者は当市が用意する汎用ソフトに従って設備台帳データを作成し納品して頂く事になります。

